

影絵劇フェスティバル



全国縦断公演

2022年

8/18^(木)

2023年

~1/31^(火)

主催：公益社団法人日本児童青少年演劇協会
共催：一般社団法人日本影絵劇協会
助成：文化庁



統括団体によるアートキャラバン事業
(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)

ごあいさつ

コロナ禍が続き、まだまだ制約の多い学校生活を送らざるを得ない子どもたち。ストレスも溜まる一方です。

そんな子どもたちに“夢”と“希望”と“生きる喜び”を少しでも感じてもらうために、昨年度に引き続き、多くの子どもたちが一緒に観劇でき、しかも質の高い、大型の影絵劇による『影絵劇フェスティバル』全国縦断公演を実施致します。

大型スクリーンによる大規模公演に十分に対応できる〈影絵劇〉。数多くの影絵劇団の作品から、質の高い〈影絵劇〉作品を選定しました。

〈影絵劇〉の大きな特徴である色彩も鮮やかな作品構成が、子どもたちの想像力・創造力を培い、コロナ禍の子どもたちに“生きる力”を与えてくれるはずです。

何よりも、今コロナ禍で大きなストレスを感じている多くの日本の子どもたちに“感動”してもらう機会を提供できたらと考えています。

公益社団法人日本児童青少年演劇協会 会長 森田勝也

【公益社団法人日本児童青少年演劇協会 沿革】

1948年(昭和23年)創立。1969年「児童演劇の創造と普及向上を図る」目的で社団法人化。主な公演事業として、「児童青少年演劇地方巡回公演」「戦略的芸術文化創造推進事業」他。研修事業として「幼児の劇あそび夏季講習会」「教師のためのワークショップ」他。「日本児童青少年演劇協会賞」「〇夫人児童青少年演劇賞」の顕彰事業。「落合聰三郎児童青少年演劇基金」による助成事業。機関紙『児童青少年演劇』(毎月1回発行)他、児童青少年演劇に関する出版物を発行。

劇団かかし座

A作品 『オズの魔法使い with オーケストラ』 (花輪 充脚本/花輪 充・後藤 圭演出)

※名作『オズの魔法使い』を劇化。大迫力の5面スクリーンが、そして俳優たちがステージいっぱいに動き回り、美しい影絵でファンタジックな世界を創出。オーケストラによる生の演奏が子どもたちの想像力・創造力をさらに喚起します。

〈TEL〉
045-592-8111
〈FAX〉
045-592-8458
〈E-mail〉
info@kakashiza.co.jp



劇団かかし座HP



劇団角笛

B作品 角笛シルエット劇場『こぶたのマーチ』
(村山桂子原作/福音館書店版より)
『つのはえのうた第57集』
(平常脚本/田中和音・松山祐士編曲)

〈TEL〉
03-3994-7624
〈FAX〉
03-3994-7635
〈E-mail〉
info@tsunobue.co.jp



劇団角笛HP

※幼稚園・保育園年齢のお子さまを中心に、老若男女みんなで楽

しめる角笛シルエット劇場。上演作品は、こぶた親子の愛と成長をユーモラスに描く『こぶたのマーチ』と、マスコットのクックちゃんと楽しい童謡をめぐる『つのはえのうた第57集』の2作品です。『つのはえのうた』では“影絵”の仕組みがわかるよう、舞台幕の一部を取り外し上演する演出を施しています。「絆」「思いやり」「感謝」をテーマに、躍動感ある手づくりの影絵人形劇を生うたライブでお届けいたします。



劇団影法師

C作品 妖怪影絵劇『ゲゲゲの鬼太郎』
(水木しげる原作/柴廣義演出)

※子どもたちも大好きな『ゲゲゲの鬼太郎』が、大きなスクリーンに突然現われ、そして消え、さらに変身と、変幻自在の妖怪影絵劇になりました。生の琵琶と尺八の伴奏も加わり、日本の伝統音楽の素晴らしさも、お楽しみ頂ければと思います。

〈TEL〉
0422-54-9990
〈FAX〉
0422-54-6070
〈E-mail〉
mail@kageboushi.com



劇団影法師HP



地域	日付	会場	上演作品		
東北北海道	北海道北斗市	2022年 9月10日 土曜日	北斗市総合文化センター(かなでーる)	作品C	
	神奈川県横浜市	2022年 8月18日 木曜日	横浜市鶴見区民文化センター(サルビアホール)	作品A	
関東甲信越	神奈川県横浜市	2022年 8月19日 金曜日	横浜市鶴見区民文化センター(サルビアホール)	作品A	
	東京都武蔵野市	2022年 8月19日 金曜日	吉祥寺シアター	作品C	
	東京都武蔵野市	2022年 8月20日 土曜日	吉祥寺シアター	作品C	
	東京都武蔵野市	2022年 8月21日 日曜日	吉祥寺シアター	作品C	
	東京都羽村市	2022年 8月23日 火曜日	羽村市生涯学習センターゆとろぎ(大ホール)	作品A	
	栃木県真岡市	2022年 9月23日 金曜日	真岡市民会館(市民“いちご”ホール)	作品C	
	千葉県千葉市	2023年 1月5日 木曜日	千葉市民会館(大ホール)	作品A	
	栃木県宇都宮市	2023年 1月30日 月曜日	栃木県教育会館	作品B	
	茨城県水戸市	2023年 1月31日 火曜日	ザ・ヒロサワ・シティ会館(茨城県立県民文化センター)	作品B	
	中部北陸	静岡県静岡市	2022年 8月28日 日曜日	静岡県コンベンションアーツセンター(グランシップ)(中ホール)	作品A
愛知県常滑市		2022年 12月25日 日曜日	常滑市民文化会館	作品A	
富山県富山市		2022年 12月27日 火曜日	富山県民会館	作品A	
静岡県静岡市		2023年 1月13日 金曜日	静岡市民文化会館(中ホール)	作品B	
近畿	愛知県名古屋市	2023年 1月17日 火曜日	日本特殊陶業市民会館(名古屋市民会館)ビレッジホール	作品B	
	大阪府大阪市	2022年 12月23日 金曜日	大阪市立阿倍野区民センター(大ホール)	作品A	
中国四国	大阪府大阪市	2022年 12月24日 土曜日	大阪市立阿倍野区民センター(大ホール)	作品A	
	香川県高松市	2022年 11月7日 月曜日	レクザムホール(香川県民ホール)	作品B	
	香川県高松市	2022年 11月8日 火曜日	レクザムホール(香川県民ホール)	作品B	
	愛媛県松山市	2022年 11月21日 月曜日	松山市民会館	作品B	
	愛媛県松山市	2022年 11月22日 火曜日	松山市民会館	作品B	
	愛媛県四国中央市	2022年 11月24日 木曜日	しこちゅ〜ホール(四国中央市市民文化ホール)	作品B	
	愛媛県今治市	2022年 11月25日 金曜日	今治市公会堂	作品B	
	岡山県岡山市	2022年 12月4日 日曜日	岡山市民会館	作品C	
	広島県広島市	2022年 12月6日 火曜日	上野学園ホール(広島県立文化芸術ホール)	作品C	
	鳥取県鳥取市	2023年 1月7日 土曜日	とりぎん文化会館(鳥取県民文化会館)(梨花ホール)	作品A	
	島根県松江市	2023年 1月9日 月曜日	島根県民会館(大ホール)	作品A	
	九州	大分県大分市	2022年 11月30日 水曜日	ホルトホール大分 市民ホール(J:COM ホルトホール大分)	作品B
		長崎県長崎市	2022年 12月1日 木曜日	長崎ブリックホール	作品B
佐賀県佐賀市		2022年 12月2日 金曜日	佐賀市文化会館(大ホール)	作品B	
長崎県長崎市		2022年 12月5日 月曜日	長崎ブリックホール	作品B	
佐賀県佐賀市		2022年 12月6日 火曜日	佐賀市文化会館(大ホール)	作品B	
宮崎県宮崎市		2022年 12月7日 水曜日	メディキット県民文化センター(宮崎県立芸術劇場)	作品B	
熊本県熊本市		2022年 12月8日 木曜日	市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市民会館)	作品B	
大分県大分市		2022年 12月9日 金曜日	ホルトホール大分 市民ホール(J:COM ホルトホール大分)	作品B	
長崎県島原市		2022年 12月10日 土曜日	島原文化会館	作品C	
熊本県熊本市		2022年 12月11日 日曜日	熊本県立劇場(大ホール)	作品C	
熊本県荒尾市		2022年 12月12日 月曜日	荒尾総合文化センター	作品C	
宮崎県延岡市		2022年 12月14日 水曜日	延岡総合文化センター	作品C	
福岡県久留米市		2022年 12月15日 木曜日	久留米シティプラザ	作品C	
鹿児島県鹿児島市		2022年 12月16日 金曜日	宝山ホール(鹿児島県文化センター)	作品C	

【事業名称】「影絵劇フェスティバル」全国縦断公演
 【主催】公益社団法人 日本児童青少年演劇協会
 【共催】一般社団法人 日本影絵劇協会
 【公演期日】令和4年8月18日～令和5年1月31日
 【公演回数】6エリア(23都道府県・31都市)49回公演
 【対象】幼児・小学生～大人
 【観劇料金】こども1,500円、大人2,000円

【公演地域エリア】
 ①東北北海道(北海道)(1回)
 ②関東甲信越(茨城県・栃木県・千葉県・東京都・神奈川県)(15回)
 ③中部北陸(富山県・静岡県・愛知県)(5回)
 ④近畿(大阪府)(3回)
 ⑤中国四国(岡山県・広島県・鳥取県・島根県・香川県・愛媛県)(10回)
 ⑥九州(福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県)(15回)

A作品 劇団かかし座
 「オズの魔法使い with オーケストラ」


B作品 劇団角笛
 「こぶたのマーチ」「つのがえのうた」


C作品 劇団影法師
 「ゲゲゲの鬼太郎」
